

答弁指定事項進捗状況調書

平成28年9月	議員名	小久保 重孝		
	担当部	総務部	担当課	総務課
質問年月日	平成28年9月9日			
質問事項	水害対策について			
<p>【質問要旨】</p> <p>平成27年の水防法改正の大きな点は想定しうる最大の洪水であり、浸水想定区域が拡充されたため、伊達市として新しいハザードマップ作成を検討すべきで、作成にあたっては、最適な避難経路情報や避難所までの距離と時間をわかりやすいものにしてほしい。</p> <p>市民が楽しく参加できる避難訓練の検討してもらいたい。</p> <p>雨による土砂災害などの複合的災害にも対応するマップの検討をすべきである。</p>				
<p>【答弁要旨】 【答弁者：総務部長】</p> <p>平成27年の水防法改正により、浸水想定区域の見直しが必要となった。北海道ではまだ具体的見直しがなされていないが、見直しがなされたら、伊達市としても新しい避難施設を盛り込んでハザードマップを作成し(市民に)配布したいと考えている。</p> <p>その見直しの中で、最適な避難経路情報の提供について検討していきたい。</p> <p>また、避難所までの時間については、どういう出し方がよいか内部で検討したい。</p> <p>避難訓練については、来年度以降地区を変えて進めていきたいので、地域自治会と相談をして取り組んでいきたい。</p> <p>複合的な災害についての対応も検討していきたい。</p>				
【対応・進捗状況】	対応済 (令和元年10月23日)	対応中	検討中	実施不可
<p>■令和元年10月23日現在</p> <p>本年、北海道から洪水浸水想定区域に関する見直し後の情報が公表されたことから、ハザードマップの改定に要する経費を次年度予算で要求することとしています。</p> <p>また、防災担当部署に新たに配置された「危機管理専門員」の幅広い知識と経験をもとに、市内各地区で想定される自然災害に対応した避難訓練を計画し、地元自治会と協議を進め、取り組んで参ります。</p>				

答弁指定事項進捗状況調書

平成28年 9 月	議員名	小久保 重孝			
	担当部	経済環境部 総務部	担当課	商工観光課 職員法制課	
質問年月日	平成28年 9 月 9 日				
質問事項	経済対策について				
【質問要旨】 <p>(担い手対策として)商工会議所で人材育成をしてもらいたいと考えているが、各部会に分かれていることもあり、なかなか進まない。この際、市が間に入って各団体や物産館も入れて、人材育成や研修など勉強会を企画してはどうか。</p>					
【答弁要旨】 【答弁者：市長】 <p>頭でっかちの研修ではなく、体験を伴う研修でなければ意味がない。 商工会議所と十分話し合いながら、今まで経験したことのないような研修について、職員研修も含めて考えていきたい。</p>					
【対応・進捗状況】	対応済	(平成29年 9 月 20 日)	対応中	検討中	実施不可
<p>■平成29年 9 月 20 日現在</p> <p>関係団体等が参加する人材育成の取組については、地域の観光振興を学習する「伊達市まちづくり観光ゼミナール」や特定のテーマを勉強する「職員道外先進地視察研修」などを企業・団体等の職員も参加して実施しております。また、本年度は新たに、「研修の里おおたき」ブランド化推進事業の一環として、若手職員及び民間企業社員の合同による体験型のモニター研修を実施したところであり、今後とも、引き続き様々な機会を職員の資質向上、経験を積むための機会と位置付けるとともに、可能な限り関係団体等との協働・交流を意識した研修を実施して参ります。</p> <p>【参考】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊達市まちづくり観光ゼミナール（事業主体：だて観光協会・伊達市共催） 参加者：伊達市、伊達商工会議所、J A伊達市、だて観光協会、伊達観光物産公社、伊達信用金庫、野口観光、胆振総合振興局ほか ・職員道外先進地視察研修（所管：市職員法制課） 参加者：伊達市、伊達商工会議所、だて観光協会、伊達観光物産公社、伊達信用金庫、胆振総合振興局 ・「研修の里おおたき」ブランド化推進事業モニター研修（所管：市職員法制課／地域振興課） 参加者：伊達市、(株)野口観光、(株)富士ゼロックス総合教育研究所 					

答弁指定事項進捗状況調書

平成28年9月	議員名	渡辺 雅子		
	担当部	健康福祉部	担当課	健康推進課
質問年月日	平成28年9月12日			
質問事項	ピロリ菌検査対応について			
<p>【質問要旨】</p> <p>ピロリ菌の検査につきましては「本市におきましても関係する医療機関・学校等との協議を経て、なるべく早い時期に中学校におけるピロリ菌の検査を実施をしていきたい。」と考える、とありました。その後の医療機関、学校との協議や今後の取り組みについて進捗状況をお願いいたします。</p>				
<p>【答弁要旨】 【答弁者：健康福祉部参与】</p> <p>検査時期はなるべく早期であることが望ましい、近隣の市や町で予防策としてピロリ菌検査を実施している事例もあります。</p> <p>医療機関、学校との協議を経て、なるべく早い時期に中学校における検査を実施していきたいと考えている。</p>				
【対応・進捗状況】	<input checked="" type="checkbox"/> 対応済	(平成29年4月1日)	<input type="checkbox"/> 対応中	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 実施不可
<p>■平成29年9月11日現在</p> <p>H29年度新規事業として実施しております。</p> <p>胆振西部医師会理事会での説明、校長会での説明を経て、学校の協力のもと各中学校での保護者説明会を行い、2次検査実施病院である伊達赤十字病院との打ち合わせも行い体制づくりを図りました。</p> <p>検診は5月の学校健診に合わせて1次検診を実施し、2次検査は伊達赤十字病院で行っております。</p>				